

New Eyes 2014

Our Place

アワー・プレイス

く 歩く・感じる・考える、私たちの生きる場所



2014年 6月7日(土) — 9月28日(日)

開館時間 / 10:00~17:00 (入館は16:30まで)

★7/26(土)は19:00まで開館 (入館は18:30まで)

休館日 / 月曜日 ※ただし7/21(月)、9/15(月)は開館し、7/22(火)、9/16(火)は休館

観覧料 / 一般 500(400)円、65歳以上 400(320)円、高大生 300(250)円、

中学生以下無料 ※()内は10名以上の団体料金

★6/29(日)はサンクスデーにつき入館無料

進藤冬華《ビビコワさんの宿題 - 地、海、太陽、森や山 - 》

2013年 鞆した鮭皮、糸

Photo by Akihito Yamamoto

主催：本郷新記念札幌彫刻美術館（札幌市芸術文化財団）

後援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

協賛：(株)スペース・デザイン工業、(株)松原建装、(株)札幌振興公社、(株)グリーングラス、(有)緑庭園、アラウンド・ザ・コーナー、フラワー スペース グラベル

協力：宮の森まちづくりセンター、宮の森大倉山連合町内会、札幌市立三角山小学校、札幌市立宮の森小学校、宮の森音楽祭実行委員会、札幌市博物館活動センター、北海道コンテンポラリーダンス普及委員会、北海道教育大学岩見沢校芸術課程美術教育研究室、北海道芸術学会、北海道造形教育連盟、札幌市造形教育連盟、札幌宮の森美術館、Boulangerie La Fontaine de Lourdes、45工房、Zoo factory、陶工房 空、(有)緑花計画



SAPPORO
INTERNATIONAL
ART FESTIVAL
2014

連携事業

札幌国際芸術祭2014

本郷新記念札幌彫刻美術館
Hongo Shin Memorial Museum of Sculpture, Sapporo

「New Eyes (ニュー・アイズ)」は、我々をとりまく世界に対する作家たちの新鮮なまなざしを、今日的テーマのもとで紹介するシリーズ展です。第2回となる今回は、自らの生きる場所(自然環境、文化、歴史)を深く見詰め、制作を行う北海道在住の6作家が、それぞれの「Our Place (アワー・プレイス) = 私たちの場所」を表現します。また、札幌に生まれ、北海道に数多くのモニュメントを残した本郷新の作品もあわせて展示し、本郷のとらえたOur Placeにも今あらためて注目します。美術館を訪れる方が彼らの作品にふれ、ふたたび自らの生きる場所を歩き、感じ、考えるための展覧会です。



《宙へ》2013年 アクリル、シナベニヤ

上嶋秀俊 Hidetoshi Ueshima
1966年生まれ、小樽市在住。色鮮やかに彩色した不定形の板を組み合わせ、生命体のエネルギーを連想させる平面作品を手がける。



《秋のひみつ基地》2011年 白樺、落葉

小助川裕康 Hiroyasu Kosukegawa
1978年生まれ、札幌市在住。造園家として活動する一方、草木や土、石などの自然物を素材にした作品制作に取り組む。



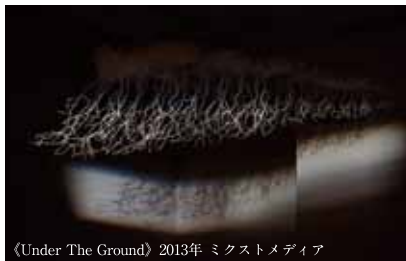
《けはいをきくこと〜北方圏における森の思想(うぶな語で)〜》2011年 インスタレーション、パフォーマンス

坂巻正美 Masami Sakamaki
1961年生まれ、岩見沢市在住。東北、北海道、ロシア、北米など、北方先住民の伝統文化を探訪し、作品へと結ぶ表現を開いてきた。



《二人の作業場》2011年 ミクストメディア

進藤冬華 Fuyuka Shindo
1975年生まれ、江別市在住。北海道やその周辺地域の伝統的裁縫の技法・素材を用い、他者との交流に基づく物語性のある作品を制作。



《Under The Ground》2013年 ミクストメディア

藤田真理 Mari Fujita
1971年生まれ、札幌市在住。色のない精巧な植物の造形により、蝕まれた自然を思わせる暗示的なインスタレーションを展開している。



《開拓者慰霊碑 石狩無事の民》1981年設置 ブロンズ

本郷新 Shin Hongo
1905年札幌生まれ、1980年没。戦後日本の具象彫刻を牽引し、日本各地にヒューマニズムに基づく数多くのモニュメントを残した。

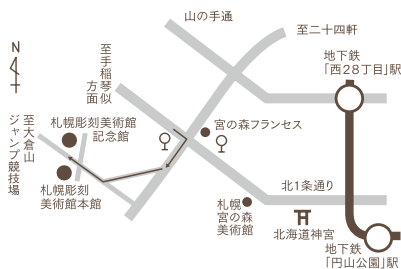


山本祐歳 Masatoshi Yamamoto

1960年生まれ、札幌市在住。木をおもな素材に、人や擬人化された動物、植物などを組み合わせた詩的な造形を手がける。

《月ヲ觀ル【馬/ブロンネ】》2008年 木、硝子、アクリル

※写真の作品は本展出品とは異なります。



交通アクセス

◎公共交通機関をご利用の場合

地下鉄東西線「西28丁目」バスターミナル3番から山の手線循環西20乗車(約5分)、「彫刻美術館入口」下車、徒歩10分

◎お車をご利用の場合

札幌市内中心部より約15分、無料駐車場あり

関連イベント

◇小助川裕康《園 EN》公開制作

土や花の種を素材にした作品《園 EN》を公開制作します。
5月27日(火)～6月13日(金) 10:00～16:00 / 本館庭園
※作家が不在のときもあります。

◇美術館の庭で土の作品をつくろう!

小助川裕康《園 EN》の制作に参加するワークショップ。
6月7日(土)、8日(日) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
本館庭園 / 予約不要、参加無料

◇アーティストトーク

①7月5日(土) 14:00～14:40 上嶋秀俊、小助川裕康、藤田真理
②9月6日(土) 14:00～14:40 坂巻正美、進藤冬華、山本祐歳
本館展示室 / 予約不要、要覧観覧料

◇布と糸のなりゆきワークショップ

進藤冬華とともに、なりゆきにまかせて布を縫いあわせ、展示作品の一部をつくります。
A. 8月23日(土)、24日(日)、9月6日(土) 13:00～16:30
B. 9月4日(木) 17:00～20:00 [札幌国際芸術祭2014会場]
A: 本館展示室 / 定員各回3名 / 要電話申込、要覧観覧料
※8/1(金)より電話受付 (TEL 011-642-5709)
B: 札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)内、北4条インフォメーションセンターにて受付 / 予約不要、参加無料

◇なまこ山を歩こう

美術館の前にあるなまこ山(宮の森緑地)の植物などを観察しながら散策します。
9月13日(土) 10:00～11:00 / 講師: 山崎真実(札幌市博物館活動センター学芸員) / 定員15名 / 要電話申込、参加無料
※8/13(水)より電話受付 (TEL 011-642-5709)

◇坂巻正美の車座談義

作家とゲストによるトーク。
9月27日(土) 14:00～15:30 / 本館研修室 / 予約不要、要覧観覧料

★ナイトミュージアム★

7月26日(土)は19時まで開館し(入館は18時30分まで)、下記イベントを開催。

◇ミュージアムコンサート

出演: 中野聖子(リコーダー)、小谷智子(リコーダー)、後山美菜子(チェンバロ) / 14:00～15:00 / 記念館 / 予約不要、要覧観覧料

◇ダンスパフォーマンス

演出: 森嶋拓 出演: 牛島有佳子、菊澤好紀、齊藤智仁 / ①16:00～16:30 ②17:30～18:00 / 本館 / 予約不要、要覧観覧料

*各イベントの詳細は随時美術館ホームページにてお知らせします。

記念館

本館に隣接する記念館は、彫刻家・本郷新が東京で活躍する傍ら故郷に建てたアトリエです。本郷が手がけたスケールの大きな野外彫刻の石膏原型や、ブロンズ、木彫、テラコッタなどの代表作のほか、制作道具、家具などを常設展示。かつての邸宅の雰囲気なかで、本郷の彫刻とその制作の息吹にふれることができます。

[記念館でのミニ・コレクション展]

札幌国際芸術祭2014同時開催事業

本郷新と旅

2014年4月15日(火)～10月19日(日)
月曜休館 ※ただし7/21(月)、9/15(月)は開館し、
7/22(火)、9/16(火)は休館

本郷新が2度の海外旅行で描いた風景や人々のスケッチをご紹介します。

本郷新記念札幌彫刻美術館

Hongo Shin Memorial Museum of Sculpture, Sapporo

〒064-0954 札幌市中央区宮の森4条12丁目

☎ 011-642-5709

http://www.hongoshin-smos.jp

🐦 twitter.com/sapporochobi

📘 www.facebook.com/inmyroomsapporochobi

割引チケット

この券をお持ちの方は 一般 500円→400円
右記のとおり割引いたします。65歳以上 400円→320円
(1枚につき4名様まで) 高大生 300円→250円